

## 2. カリキュラム再編に伴う科目群の読み替えおよび単位の取り扱いについて

平成 28 年度に科目群が再編される等、カリキュラムが変更されました。この項では、平成 25 年度～27 年度学部入学者に向けて、全学共通科目の履修や単位の取り扱い上、特に注意を要する点を説明します。

### (1) 科目群の読み替え

#### ①平成 25 年度～平成 27 年度学部入学者

平成 25 年度～平成 27 年度の卒業要件が適用される学部生が、平成 28 年度以降の群・分野で開講されている科目を履修し、単位を修得した場合には次の表のとおり、平成 25 年度～平成 27 年度に設定されていた科目群に読み替えられます。なお、読み替えなしの科目は、卒業に必要な単位としては認定されません。

科目群	分野		平成 25～27 年度入学者に対する読替
人文・社会科学科目群	哲学・思想	→	人文・社会科学系科目群
	歴史・文明		
	芸術・文学・言語		
	教育・心理・社会		
	地域・文化		
	法・政治・経済		
	日本理解		
	外国文献研究	→	外国語科目群
自然科学科目群	数学	→	自然・応用科学系科目群
	データ科学 ※1		
	物理学		
	化学		
	生物学		
	地球科学		
	図学		
外国語科目群		→	外国語科目群
情報学科目群		→	現代社会適応科目群
健康・スポーツ科目群	健康・スポーツ科学	→	現代社会適応科目群
	スポーツ実習	→	拡大科目群
キャリア形成科目群	コンプライアンス	→	拡大科目群
	国際コミュニケーション	→	(E 科目指定) 外国語科目群 (E 科目指定以外) 拡大科目群
	学芸員課程	→	拡大科目群
	多文化理解		
	地域連携 ※3		
その他キャリア形成			
統合科学科目群	統合科学		読み替えなし
	環境	→	現代社会適応科目群
	森里海連環学		
	その他統合科学		
少人数教育科目群		→	読み替えなし

※1 平成 30 年度より統計から分野名変更

※2 ただし、平成 28 年度に履修し、修得した国際コミュニケーション分野の単位は拡大科目群に読み替えられます。

※3 平成 30 年度より COCOLO 域から分野名変更

#### ②外国語科目群への読み替え

群の読替は上記①のとおりですが、「外国文献研究 (全・英) -E1」や「アクティブリスニング (全・英) -E3」のように「全・英」と表示されている科目を履修した場合には、英語Ⅱと同様に取り扱われます。それ以外の「外国文献研究 (文・英) A-E1」や、「Business English-E3」等、「全・英」の表示のない科目を履修した場合には、総合人間学部以外が提供する英語と同様に取り扱われます。履修にあたっては、総合人間学部以外が提供する英語が卒業要件上、

認められているか確認してください。なお、平成 28 年度まで総合人間学部以外が提供する英語として開講されていた科目について、所属学部を対象とする科目を履修し、単位を修得した場合の取り扱いは、「各学部の指示事項」(p.263～)を参照してください。

## (2) 単位の取り扱い

### ①人文・社会科学科目群外国文献研究分野の単位数

平成 27 年度以前の卒業要件が適用される学部生が、当該分野の科目を履修し、単位を修得した場合には、各科目の単位数の 2 分の 1 のみ卒業に必要な単位として算入されます。

### ②外国語科目群初修外国語の単位数

「5. 外国語の履修について」(p.53～)の各初修外国語の履修上の注意に記載されているとおり、平成 27 年度以前の卒業要件が適用される学部生が、平成 28 年度以降に初修外国語の初級科目(ただし、平成 28 年度に履修し、単位を修得した「日本語(初級)Ⅱ」を除く)、平成 29 年度以降に初修外国語の中級以上の科目を履修し、単位を修得した場合には、各科目の単位数の 2 分の 1 のみ卒業に必要な単位として算入されます。

### ③情報学科目群の一部科目の単位数

平成 27 年度以前の卒業要件が適用される学部生が、「全学共通科目授業一覧」(p.126～)の単位数に「\* (アスタリスク)」が表示されている科目を履修し、単位を修得した場合には、各科目の単位数の 2 分の 1 のみ卒業に必要な単位として算入されます。該当する科目は、平成 27 年度以前に 1 コマあたり 1 単位の演習科目として開講されていた科目(平成 28 年度に科目名変更されたものを含む)です。

### ④キャリア形成科目群国際コミュニケーション分野の単位数

◇ 平成 25 年度～平成 27 年度の卒業要件が適用される学部生

- ・当該分野の E 科目を履修し、単位を修得した場合には、外国語科目群に読み替えられ、各科目の単位数の 2 分の 1 のみ卒業に必要な単位として算入されます。
- ・当該分野の E 科目に指定されていない科目を履修し、単位を修得した場合には、拡大科目群に読み替えられ、各科目の単位数が卒業に必要な単位として算入されます。

### ⑤キャリア形成科目群その他キャリア形成分野の単位数

平成 27 年度以前の卒業要件が適用される学部生が、「全学共通科目授業一覧」(p.126～)の単位数に「\* (アスタリスク)」が表示されている科目を履修し、単位を修得した場合には、各科目の単位数の 2 分の 1 のみ卒業に必要な単位として算入されます。該当する科目は、平成 30 年度以前に 1 コマあたり 1 単位の演習科目として開講されていた科目です。